

1. 忠別ダムの概要

(1) 忠別ダム建設の経緯

昭和59年4月 建設着手
平成6年3月 ダム本体工事着手
平成18年3月 試験湛水開始
平成19年4月 運用開始

(2) 忠別ダムの目的

- ・ 洪水調節 (忠別川、石狩川の洪水防御)
- ・ 流水の正常な機能の維持 (下流河川の環境保全や既得用水の補給に必要な水量確保)
- ・ かんがい用水の補給 (国営忠別地区、国営北空知地区; 最大 55.797m³/s)
- ・ 水道用水の供給 (旭川市、東川町、東神楽町; 0.810m³/s)
- ・ 発電 (北海道電力(株)新忠別発電所; 最大 10,000kw)

(3) 忠別ダムの規模

型式	複合ダム	(コンクリートとフィルダム)
高さ	86m	(コンクリート86m、フィル78.5m)
長さ	885m	(" 290m、 " 595m)
体積	944万m ³	~複合ダムでは国内最大
総貯水量	9300万m ³	~複合ダムでは国内最大
湛水面積	3.7km ²	~サーチャージ水位時

(4) 忠別ダムの事業費

約1,630億円



左岸上空から満水の忠別ダムを眺む
(平成18年11月撮影)